

生活委員会

<生活委員会の活動について>

常時活動として、月一回の委員会で、月目標を決定し、その呼びかけを行いました。行った内容としては、

〔五月：自分から快いあいさつをしよう。 六月：五分前入室三分前着席を心がけよう。 七月：自転車のルールやマナーを守ろう。鍵の抜き忘れをなくそう。 九月：学校祭練習や移動教室をすばやくしよう。〕がありました。

しかし、委員会の反省では、呼びかけがあまり出来なかったという人がいました。もちろん、積極的に出来たという人もいました。ルールを守れるような学校にこれからはなったらいいなと思います。また、生活委員会や学級委員が呼びかけをする必要がなくてもいいようになるといいと思います。

また、定期活動として、テスト週間を使った『あいさつ運動』をしました。あいさつ運動の目的は、あいさつの習慣をつけることです。「おはようございます！」とあいさつをすれば、する側もされた側も良い気持ちになります。あいさつ運動をしていると、大きな声であいさつを返してくれる人が多いです。しかし、会釈だけだったり、あいさつが返ってこない時もありました。やっぱり、あいさつをする側としては、返ってこないのはすごく寂しく、悲しい気持ちになります。これからも、あいさつ運動は、継続して行われると思うので、あいさつをされたら返すようにして欲しいです。

<後期生活委員会にやって欲しいこと>

引き続き、学校で出来ていない生活のルールを見つけ、積極的に月目標にし、呼びかけを行って欲しいです。生活委員のなかには、なかなか呼びかけが行えない生徒もいるので、そういった生徒がいなくなると、学校はもっといいものになると思います。

それに、あいさつ運動も引き続き行って欲しいです。あいさつ運動を続け、学校でもっとあいさつをする習慣がついていったらいいなと思います。

いろいろと大変だと思いますが、頑張ってください！

生活委員会委員長として半年間やってきて、これからのためのいい経験になりました。また、委員会のみんなや生徒会のみんなとここまでやって来られて本当に楽しかったです。 本当にありがとうございました！